

# オーストラリアからこんにちはわ！プラネタリウム学習

平成18年5月31日（水） 午後14:00～午後15:00  
オーストラリア・ノーザンテリトリー州ダーウィン タミンミンハイスクール 児童16名

上富田中学校にオーストラリアから留学中の生徒16人と引率の教員3名が、校外学習の一環として来所し、プラネタリウムを活用した学習を行いました。

海外の学生がプラネタリウムを活用するのは今回が初めてでした。解説を英語で同時通訳しながら、星座を観察しました。

最初に、留学生たちの故郷ダーウィン（東経131度、南緯12度）で、日没後に見える星座と全天の星の動きをドームスクリーンに投影しました。星座絵がドームいっぱい映し出されたときには、一斉に歓声が沸きあがりました。次に、北半球にある和歌山の空に移動して、当日の夜空の見所や、おおぐま座とこぐま座の星座にまつわる神話について学習しました。また、日本ではお馴染みの七夕の物語も紹介しました。

留学生のみなさんは、ダーウィンで見える南十字星が、日本では見ることができないなど、緯度の違いによって見える星座や天体の運動が異なることを、体験と重ね合わせながら学ぶことができたようです。また、日本人にはお馴染みとなっている、「真北にある北極星は移動せず、この星を中心に時計と反対回りに星が移動する」ことにも、新鮮な驚きを感じていたようです。

最後に、マルチメディア投映機能を生かしたプラネタリウム番組「Fantastic Space」を視聴し、北極での星座と星の動きを紹介しました。（実際には、白夜なので一日中星は見ることができません。）めったに（？）見ることができない星の様子に感動したようで、プラネタリウムの学習が終わるとともに、自然に拍手がおこっていました。

